

3月23日の新点数中央説明会で採択したアピール(全文)は以下の通り。

1万8千人以上の死者・行方不明者を出した東日本大震災から3年が経ちました。未だに仮設住宅などで避難生活を続ける被災者が27万人を超えています。被災者からは「3年前と何も変わっていない」との声が聞こえてきます。特に福島原発事故の被害は甚大であり、再稼働の選択は絶対あり得ません。

私たちは、今も避難生活をおくる方々が一日も早く元の暮らしに戻れるよう国が責任を果たすことを求めると共に、原発ゼロ、被災地復興のために尽力します。

私たちは、いっしょに、いっしょでも、誰もが安心、安全な歯科医療を受けることができる社会

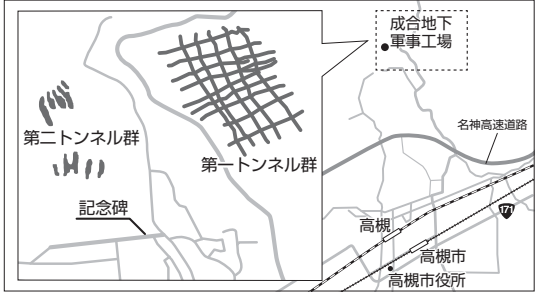
# 大阪の戦跡

機関紙協会大阪 坂手崇保

## 高槻市

敗戦間際、アメリカ軍の空襲が激しさを増す中で、地下壕を掘って本土決戦に備える、そんなことが日本のいたるところで行われていたようだ。よく知られたものには、長野県の松代大本営や東京都浅川の飛行機工場などがある。

大阪府内でも高槻市で、旧陸軍の地下倉庫群が進められていた。「タチソ」は、「高槻・地下倉庫」の頭文字を暗号にしたものである。高槻市の成合地区の山中に極秘裏のうちに着工され、総面積2万7900平方



地下壕の中から見入る入り口(上) 戦後50周年記念事業で建てられた「タチソ地下壕跡」銘板(下)

# 巨大地下壕タ・チ・ソ

高槻市日吉台の住宅地の北東側、西檜尾川に架かる橋のそばに戦後50周年記念事業で大阪府と高槻市が建てた「タチソ地下壕跡」の銘板が設置されている。以下はその解説文の一部だ。

「米国防略爆撃調査団報告書」には、「このトンネル群は当時陸軍の主要な貯蔵庫の一つとして1944年11月に政府の手で工事が開始されたのであるが、1945年2月になって、川崎航空機工場として使用することが決定された」と記されています。航空機工場部分は、16本のトンネルが掘られてゆき、旋盤などの機械類が部分的に搬入されましたが、完工を見ぬまま敗戦を迎えました。このトンネル工事には、周辺の地元民、大阪高医・北野中学・関西工業学校などの動員学生のほか、最も苛酷なトンネル開削の分野については、強制連行その他の手段で集められた、3500人ともそれをほるかに超えるともいわれる朝鮮人労働者が投入され、多くの死傷者が出たとい

われています。銘板の地図を頼りに西檜尾川をさかのぼり、しばらく歩くと、2号トンネル群の4本の地下壕を確認できる。穴は20〜30センチはあるだろうか。ちゃんと立って歩けるほど大きく、奥が広がっているものもあった。地図に示されている1号トンネル群の場所には、暮暮目状に総延長4500メートルの地下壕がほぼ完成していたようだ。しかし戦後、採石場になったため地下壕の大部分は消滅・崩壊してしまった。もう今では山そのものがなくなっている。2号トンネル群がいつまで残っているか心もとない。

名で史上最高の34万筆超を集約し、国会に届けてきました。この間の活動により国会議員の間では、「歯科医療機関の経営の厳しさ」が常識となりつつあります。今次改定でも歯科疾患総合管理料や歯周病安定期治療の算定要件の緩和、フッ素塗布や加圧根充の

にありません。安倍内閣は、消費税増税の増収分8兆円のうち5兆円を大企業支援に使います。復興税は、国民に25年間課す一方、大企業にはわずか3年間、それも1年前倒しで廃止するとしています。無駄な大型公共事業を復活して10年間

え失ってしまいます。また安倍首相は、憲法9条を変えて、日本をアメリカと共に海外で戦争できる国に作り変えようと執着しています。しかし集団的自衛権は、日本の防衛とは全く関係ありません。アメリカが脅威と認めた国に対する戦争に、日本

が巻き込まれるというものです。戦争は最も命を粗末にする愚行です。命を大切にしない政治が社会保障をないがしろにし、自己責任論を国民に押し付けようとしています。このような政治を抜本的に変えなければ、歯科医療の危機を根本から打開することはできません。社会保障を充実させ、正規雇用を増やし、低賃金を改善してこそ、経済成長につながります。

**第17回大阪保険医ゴルフコンペのご案内**

日時 4月29日(火・祝) 午前10時集合  
 場所 泉ヶ丘カントリークラブ(堺市南区)  
 費用 プレーフィー 23,000円(キャディ、カート含、飲食別)  
 コンペ参加費 5,000円(会食・賞品代含む)  
 対象 会員・家族・スタッフ  
 定員 10組40名 ※申し込みは協同組合 湯浅(06-6568-2741)まで

## 協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731  
 ファクス 06-6568-0564

### 2014 歯科診療報酬改定「新点数地区説明会」

講師 社保研究部・政策部講師団  
 会費 会員無料、未入会者1万円  
 ※「2014年改定の要点と解説」をご持参下さい  
 〈東大阪八尾柏原地区〉  
 日時 4月12日(土) 午後6時45分〜8時45分  
 会場 東大阪市立市民会館5階5会議室  
 〈泉州会場〉  
 日時 4月12日(土) 午後7時〜9時  
 会場 浪切ホール

4月度生涯研修  
 新世代のCAD/CAMとメタルフリー修復  
 日時 4月27日(日) 午前10時〜午後1時  
 会場 M&Dホール 定員 100人  
 講師 中村隆志氏(大阪大学歯学研究所顎口腔機能再建学准教授)  
 会費 会員3千円、未入会者1万円

5月度生涯研修  
 原因のわからない痛み(非菌原性歯痛)の診断と治療  
 日時 5月11日(日) 午前10時〜午後1時  
 会場 M&Dホール 定員 100人  
 講師 松香芳三氏(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部咬合管理学教授)  
 会費 会員3千円、未入会者1万円

新人スタッフ総合講座  
 日時 5月18日(日) 午前9時30分〜午後4時  
 午前: 接遇マナー講習(クレーム対応含む)  
 午後: 助手編、衛生士編にわかれて研修  
 会場 M&Dホール  
 講師 午前: 水原道子氏(大手前短期大学教授) 午後: 歯科臨床・学術部講師団  
 会費 7千円(テキスト代含む)  
 定員 助手編90人、衛生士編30人  
 ※受講者全員に「デンタルスタッフのための歯科保険診療ハンドブック」(頒価4千円)を配布、一修了証を発行します  
 ※昼食は各自ご準備ください  
 ※開催要項・会場案内地図を送付しますので、必ず事前にお申し込みください

メディアに感われない食生活  
 氾濫する食情報と宣伝広告の問題性を考える  
 日時 5月25日(日) 午後1時30分〜3時30分  
 会場 M&Dホール、保険医会館  
 講師 高橋久仁子氏(群馬大学教育学部教授)  
 会費 無料 定員 100人  
 ※午前11時〜午後0時45分、保険医会館で歯科衛生士による歯みがき指導を行います。総会は午後1時

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です  
 ※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。